

2023年8月1日
公益財団法人 東京エムオウユウ事務局

火災安全に関する合同集中検査キャンペーンの実施について

東京MOUでは、パリMoUと合同で、本年9月1日から11月30日までの3か月間、火災安全に関する集中検査キャンペーン（Concentrated Inspection Campaign：CIC）を実施します。CICは、特定のテーマについて共通の質問票に従って集中的に検査を実施するもので、1998年にISMコードに関するCICを実施して以来、ほぼ毎年実施しています。

本CICの概要等は、以下のとおりです。

1. 本CICの目的

本CICは、過去のPSC検査で主要な航行差し止め（拘留）要因の一つとなっている船舶の火災安全対策について、以下の事項を確認することにより、同安全対策に対する船舶所有者、船舶運航者及び船員の注意を喚起することを目的として実施するものです。

- （1）非常脱出経路、防火戸等の火災安全のための設備及び装置を適切な状態で維持していること
- （2）通風装置に係る制御装置、消防主管の弁等火災安全に重要な装置が操作可能であること
- （3）火災探知警報装置等の定期的な試験を適切に実施していること
- （4）防火操練が適切に行われていること

2. 本CICの概要

本CICは、期間中、通常のPSC検査と同時に共通の**質問票（別添）**により、実施することとしておりますが、CIC期間中、同一船舶が複数回のCIC検査を受けることはありません。

また、CICに関する検査については、通常のPSC検査と同様に、欠陥が発見された場合には、欠陥を記録し特定の時期までに修正することを船長に指示する措置から、欠陥が補正されるまで船舶の航行を差し止める措置まで、欠陥の重大性等に応じた措置が執られることとなります。また、航行差し止め処分を受けた場合には、従来どおり、東京MOU及びパリMoUのウェブサイトにも月ごとに船名等が公表されることとなります。

なお、CIC検査結果及びその分析については、取り纏めた上で、PSC委員会に報告・承認された後、公表するとともにIMO条約等実施小委員会（III）に情報提供することとしています。

3. 今後のC I Cの予定

東京MOUのP S C委員会では、来年以降、以下のテーマでC I CをパリM o Uと合同で実施することを決定しています。

- 2024年 2006年ILO海上労働条約に規定する雇用契約及び賃金並びに金銭上の保証に係る要件に関するC I C
- 2025年 バラスト水管理条約に関するC I C
- 2026年 貨物の固縛に関するC I C

<お問合せ先>

東京エムオウユウ事務局 久保田、寧（ニン）
電話 03-3433-0621 FAX 03-3433-0624

Editor's note

東京MOU：ポート・ステート・コントロールに関するアジア太平洋地域協力協定

(Memorandum of Understanding on Port State Control in the Asia-Pacific Region) の略で、P S Cを効果的に実施するため、検査方法の統一、検査情報の共有等を図るための地域協定。2023年8月1日現在、以下の21の当局がメンバーとなっている。また、メキシコが準メンバーとなっているほか、7の当局及び10のI G Oがオブザーバーとなっている。事務局は東京、データセンター (APCIS) はモスクワに所在。

メンバー：オーストラリア、カナダ、チリ、中国、フィジー、香港 (中国)、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、マーシャル諸島、ニュージーランド、パナマ、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、ロシア、シンガポール、タイ、ヴァヌアツ、ベトナム

準メンバー：メキシコ

オブザーバー：カンボジア、北朝鮮、マカオ (中国)、サモア、ソロモン諸島、トンガ、U S C G、I M O、I L O、パリM o U、インド洋M O U、黒海M O U、リヤドM O U、カリブ海M O U、アブジャM O U、地中海M O U、Viña del Mar Agreement (南米M O U)

パリM o U：ポート・ステート・コントロールに関するパリ協力協定 (Paris Memorandum of Understanding on Port State Control) の略で、P S Cを効果的に実施するため、検査方法の統一、検査情報の共有等を図るための地域協定。2023年8月1日現在、以下の28の当局がメンバーとなっているほか、E Cが協定の署名当事者ではないものの、メンバーとなっている。また、1の当局及び10のI G Oがオブザーバーとなっている。事務局はオランダのハーグ、データセンター (THETIS) はリスボンに所在。

メンバー：ベルギー、ブルガリア、カナダ、クロアチア、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、マルタ、モンテネグロ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、英国、E C

オブザーバー：U S C G、I M O、I L O、東京M O U、カリブ海M O U、黒海M O U、地中海M O U、リヤドM O U、Viña del Mar Agreement (南米M O U)、アブジャM O U、インド洋M O U

ポート・ステート・コントロール (P S C)：海上人命条約、海洋汚染防止条約等で認められている寄港国の権利として実施する外国船舶への立入検査のこと。安全、保安、海洋環境保護、船員の作業居住環境に関する条約の規定に適合しているかを確認し、著しい欠陥が認められた場合には、航行停止処分を行うことができる。条約の義務を十分に果たしていない旗国や船舶所有者に対し、条約への適合を促す効果が期待されている。

集中検査キャンペーン (C I C)：新たに導入された要件等テーマを特定して通常のP S C検査に加え、年1回3か月間にわたり共通の質問票により集中的に検査を実施するキャンペーン。これまで実施したC I Cのテーマは以下のとおり (※はパリM O Uと合同で実施)。

1998年 ISMコード※	2011年 構造安全及び満載喫水線※
1999年 GMDSS	2012年 FSSコード※
2002年 ISMコード※	2013年 主補機※
2003年 バルクキャリアに関する安全措置※	2015年 閉鎖区域への立入※

2004年 ISPS コード

2005年 操作要件

2006年 MARPOL 条約附属書 I※

2007年 ISM コード※

2008年 航行の安全※

2009年 救命艇※

2010年 有害物質

2014年 STCW 条約休息时间※

2016年 貨物固縛方法

2017年 航行の安全※

2018年 MARPOL 条約附属書 VI※

2019年 非常システム及びその手順※

2020年 COVID-19 感染拡大のため実施せず

2021年 復原性全般※

2022年 STCW

MEMORANDUM OF UNDERSTANDING
ON PORT STATE CONTROL
IN THE ASIA-PACIFIC REGION



CONCENTRATED INSPECTION CAMPAIGN
ON FIRE SAFETY
01/09/2023 to 30/11/2023

CIC on FIRE SAFETY 火災安全に関する集中検査キャンペーン			
Inspection Authority 検査実施当局			
Ship Name 船名		IMO Number IMO 番号	
Date of Inspection 検査実施日		Inspection Port 検査実施港	

QUESTIONS 1 TO 10 ANSWERED WITH A "NO" MUST BE ACCOMPANIED BY A RELEVANT DEFICIENCY ON THE REPORT OF INSPECTION.

質問 1 から 10 について「いいえ」と答えた場合、検査報告書に関連する欠陥を記載する必要があります。

No.	Item	Yes	No	N/A	Detention
1*	Are the emergency escape routes maintained in a safe condition? (07120/04103) 非常脱出経路は安全な状態に維持されているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2*	Are the fire doors maintained in good working condition? (07105) 防火戸は良好な状態に維持されているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3*	Has the fixed fire detection and fire alarm systems, been periodically tested in accordance with the requirements of the Administration? (07106) 固定式火災探知警報装置は主管庁の要求に従って定期的に試験されているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4*	Are ventilation closing appliances capable of being closed? (07116) 通風筒の閉鎖装置は閉鎖できるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5*	Are the means of control for power ventilation of machinery spaces operable from two grouped positions? (07116) 機関区域機械通風装置の制御装置は二の位置から操作できるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6*	Can each fire pump deliver at least the two required jets of water? (07113) 各消火ポンプは、少なくとも要求される 2 条の射水を放出できるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7*	Are the means of control provided in a position outside the machinery space for stopping ventilation and oil transfer equipment operational? (07114) 機関区域の外部に配置された通風装置及び油移送装置の制御装置は操作可能か？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8*	Is the room for the fixed gas fire extinguishing medium used only for this purpose? (07109) 固定式ガス消火装置の消火剤格納室は、その目的のみに使用されているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9*	Are the valves used in the fire main line operational? (07110) 消防主管に使用されている弁は操作可能か？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10*	Where a fire drill was witnessed, was it found to be satisfactory? (04109/07125) 防火操練に立ち会った場合、それは満足のいくものであったか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Note: If "No" is ticked for questions marked with an asterisk "*", the ship may be considered for detention.

注：アスタリスク「*」が付いている質問で「いいえ」にチェックマークが付いている場合、その船は拘留される可能性があります。